

～海外におけるバイオ事業の立上げ戦略～

ちとせ研究所はバイオ技術を活用して、国内外で化学薬品、農業、エネルギー、生命科学、食品および栄養素、環境といった多種多様な事業を展開されています。第一線で活躍されている伊藤香織氏をお招きし、各事業の紹介および、海外での事業立ち上げについて、ご講演いただきます。

どのような事業展開が、産業の創出、発展につながり、人類と地球環境の豊かさをもたらすのか、グローバルな視点でバイオ産業について考える機会としてお役立てください。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

平成27年

12/16 水

13:30～16:00

参加費 無料

講師：伊藤 香織 氏

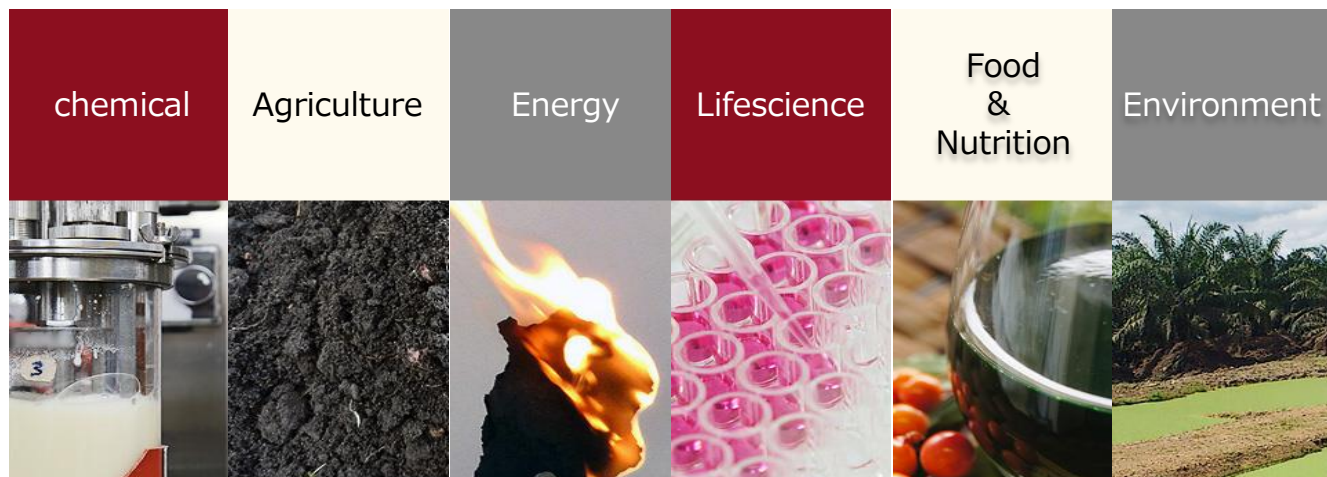
申込締切：平成27年12月9日

株式会社ちとせ研究所 事業開発部シニアマネージャー

会場：米子全日空ホテル 飛鳥東の間

対象：環境・バイオ事業、海外進出に関心のある方

プログラム
13:30～15:00 講演・質疑応答
15:00～16:00 交流会（ドリンク・菓子提供）



事前申し込み
お問い合わせ

公益財団法人 鳥取県産業振興機構 バイオフィロンティア推進室 担当：阿部
〒683-8503 鳥取県米子市西町 8 6 番地 （鳥取大学米子キャンパス内）
TEL：0859-37-5131 FAX：0859-37-5132 E-mail：sabe@toriton.or.jp

2012年「新エネルギーベンチャー技術革新事業平成24年度新規採択課題」採択

2013年「次世代バイオ医薬品製造技術研究組合」加入

2014年「平成26年度次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発

（国際基準に適合した次世代抗体医薬等の製造技術）プロジェクト」参画

～海外におけるバイオ事業の立上げ戦略～ 講演要旨

株式会社ちとせ研究所（旧ネオ・モルガン研究所）は、JST-ERATO古澤発生遺伝子プロジェクトの成果である、古澤満が1992年に提唱した「不均衡進化論」を事業化することを目的として、2002年11月に設立された。設立後約10年間で「不均衡変異導入法」を用いた微生物の受託育種事業を黒字化させたのちは、これまでの受託研究開発だけでなく、経済的に自立可能な事業を成り立たせられるバイオ技術の目利きと、それらを用いた新規事業の立上げ支援および共同開発事業を行っている。例えば2011年には、藻類由来バイオ燃料の実用化を目指した基礎研究および実証研究を行うために、（株）IHI、（有）ジーン・アンド・ジーンテクノロジーと3社で、IHI NeoG Algae合同会社を設立した。2015年4月に社名を「ネオ・モルガン研究所」から「ちとせ研究所」へと変更し、時代と場所に拘らず、人類と地球環境を千年先まで豊かにする生物利用産業の創出と発展を目的にして事業を展開している。

本講演では、我々の強みである海外での新規バイオ事業の立上げに焦点をあて、特にマレーシアにおいて数年前から立ち上げている事業を幾つかご紹介する。具体的には、パームオイルミルでの水生植物を用いた環境浄化事業、マレーシア州政府との微細藻類事業および機能性堆肥やイチゴ栽培などの新規農業事業についてお話させて頂くこととする。

伊藤香織 氏

株式会社ちとせ研究所 事業開発部 シニアマネージャー

北海道大学農学部生物資源科学科修士課程修了後、東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。民間企業で水稻育種の研究開発に従事した後、（株）ネオ・モルガン研究所（現（株）ちとせ研究所）に入社。現在、事業開発部のシニアマネージャーとして、国内外の新規バイオマス利用および農業関係のプロジェクトに関わっている。

「とっとりバイオフロンティア人材育成セミナー」参加申し込み

鳥取県産業振興機構 バイオフロンティア推進室 行

FAX 0859(37)5132

貴社名			ご連絡先	TEL
				FAX
参加者名	お役職	お名前	交流会参加	
			希望する / 希望しない	
			希望する / 希望しない	
			希望する / 希望しない	

事前申し込み
お問い合わせ

公益財団法人 鳥取県産業振興機構 バイオフロンティア推進室 担当：阿部

〒683-8503 鳥取県米子市西町 8 6 番地 （鳥取大学米子キャンパス内）

TEL：0859-37-5131 FAX：0859-37-5132 E-mail：sabe@toriton.or.jp